

令和8年1月6日 開催

令和7年度養老線地域公共交通再生協議会第3回会議議題

議第1号 令和7年度地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価について

資料No.1、資料No.1-2

- ・本年度「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」を活用し実施した養老線沿線基礎調査（ニーズ調査等）について、自己評価し、国に提出するもの。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)

協議会名: 養老線地域公共交通再生協議会

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通網形成計画等の計画策定に向けた方針
【事業内容及び結果概要を記載】	A・B・C評価 【事業が適切に実施された(されている)かを記載。適切に実施されなかった(されていない)場合には、実施されなかった事項及び理由等記載】	【補助申請を行う補助対象事業名、事業内容、実施時期等を記載】
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養老線交通圏における課題整理 ・多様な関係者による共創事業推進部会の開催 ・パーソントリップ調査による移動実態把握 ・協議会の開催 <p>【結果概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査(養老線沿線自治体人口動態、養老線交通圏の公共交通の現状、養老線沿線住民・利用者・企業等ニーズ調査等)に基づく、養老線を軸とした地域公共交通の課題整理を実施し、養老線交通圏地域公共交通の将来像(案)並びに基本方針(案)について協議をした。 ・多様な関係者による共創事業推進部会の開催し、養老線等公共交通利用促進に繋がる提案を受けた。 ・パーソントリップ調査による移動実態把握は年度内に取り纏め予定。 ・R8.1月時点で、幹事会・本体会議ともに、2回開催済み 	A 事業は適切に実施している	<p>【事業名】</p> <p>養老線地域公共交通計画策定事業</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査(養老線沿線自治体人口動態、養老線交通圏の公共交通の現状、養老線沿線住民・利用者・企業等ニーズ調査等)に基づく、養老線を軸とした地域公共交通の課題整理 ・多様な関係者による共創事業推進部会の開催 ・パーソントリップ調査による移動実態把握 ・協議会の開催(幹事会、協議会各3回) ・評価指標(案)の提案 <p>【実施時期】</p> <p>令和8年3月19日</p>

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

協議会名:	養老線地域公共交通再生協議会
評価対象事業名:	養老線地域公共交通計画策定事業
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>沿線7市町、(一社)養老線管理機構、養老鉄道(株)による養老鉄道養老線鉄道事業再構築実施計画が令和8年度末で終了するが、令和9年度以降についても養老線を地域にとって真に必要な公共交通として沿線自治体のまちづくり計画に位置付け、持続可能性を高めていく必要があるため、その上位計画として地域公共交通計画を策定する。</p> <p>本計画は次期鉄道事業再構築実施計画のマスタープランであり、沿線市町のまちづくり計画や広域観光計画との整合性をとりつつ、多様な関係者との協働し、鉄道施設整備、利便性向上に係る社会資本整備総合交付金等の諸制度の活用も盛り込んだ地域公共交通計画としていく必要がある。</p> <p>そのため、養老線沿線人口の将来推計及び公共交通の現状を分析し、過年度実施した養老線沿線住民及び利用者等のニーズ調査結果や多様な関係者で構成する共創事業推進部会からの提案を基に養老線交通圏課題の整理・解決の方向性をまとめ、養老線交通圏の将来像を示すとともに、実現のための基本方針並びに施策について検討するもの。</p>